「土 と 紙」

陶器/堂本正樹　　写真/大西康弘

6.14(火) - 26(日)　　11：30 - 18：30

(月休･最終日は 17：00 まで)

作家在廊日：14(火)･25(土)･26(日)

"陶器と写真"

ふたつの異なる表現でひとつの展覧会をカタチづくる

互いの想いを探りながら少しづつカタチを紡いでいく作業の中でみつけた感覚は

片方はシャッターを切った瞬間から〈過去〉が〈はじまっていく〉メディア

もう片方は〈使われていく〉中から〈完成〉へと近づいていく行為という事

それぞれがそれぞれに、時間の経過が異なる表現だからこそ、その中から接点を見つけ出す。
その感覚を意識しながら日々土にふれ、ファインダーを覗きたいと考えます。

そうした互いの表現が入り混じる中から、ふいにふと立ち現れる〈日常の手ざわり〉。
そんな展示を是非ご覧下さい。(堂本･大西)